

令和2年6月定例会会議録

(令和2年6月30日)

八代市教育委員会

八代市教育委員会 6 月定例会会議録

- 【開催日】 令和 2 年 6 月 3 0 日（火）
- 【場 所】 八代市千丁支所 2 階 庁議室
- 【出席者】 北 岡 博 教育長
富 田 壽 人 教育委員
松 永 松 喜 教育委員
水 田 千 春 教育委員
奥 村 留美子 教育委員
- 【出席職員】 宮 田 径 教育部長
松 岡 猛 教育部総括審議員兼次長
和久田 敬 史 教育部次長
松 川 由 美 教育政策課長
高 嶋 宏 幸 学校教育課長
竹 下 圭一郎 教育施設課長
岩 崎 龍 一 生涯学習課長
入 佐 正 夫 教育サポートセンター所長
山 崎 撰 博物館未来の森ミュージアム副館長補佐
兼学芸係長
松 島 元 子 学校教育課主幹兼教育支援係長
坂 部 功 泰 人事課主幹兼人事係長
- 【事務局】 山 本 雄 二 教育政策課長補佐兼教育政策係長
西 村 妙 子 教育政策課参事
- 【審議事項】 <議案案件>
- ①八市教委議第 2 5 号 八代市外国語指導助手の任用に関する規則の一部改正について
- ②八市教委議第 2 6 号 八代市立学校の教育職員の業務量の適切な管理等に関する規則の制定について
- ③八市教委議第 2 7 号 八代市立幼稚園教材費等助成金交付要綱の制定について
- <報告案件>
- ①報告第 1 4 号 八代市議会令和 2 年 6 月定例会について
- ②報告第 1 5 号 令和 2 年度 6 月補正予算の概要について
- ③報告第 1 6 号 第 2 期八代市教育振興基本計画の進行管理

について

- ④報告第17号 八代市立幼稚園規模適正化について
- ⑤報告第18号 臨時代理報告・新型コロナウイルス感染症対策に伴う令和2年度における熊本県八代市立学校等の学期及び休業日の特例に関する規則の制定について
- ⑥報告第19号 臨時代理報告・事務局職員の懲戒処分について

1. 開会 (午後1時56分 開会)
2. 会議録承認 令和元年10月定例会、11月定例会、12月定例会
令和2年1月定例会、2月定例会、2月臨時会、
3月臨時会①、3月臨時会②
3. 教育長報告 前回の会議から今回までに参加した行事や事業、委任された事項などの中で特に重要と思われるものについて報告
4. 議題
北岡教育長 報告第19号 臨時代理報告・事務局職員の懲戒処分については、適切な審議環境を確保するため、秘密会にすることを提案する。

教育委員 全員異議なし

北岡教育長 報告第19号 臨時代理報告・事務局職員の懲戒処分については、八代市教育委員会会議規則第5条に基づき秘密会とする。

北岡教育長 本日の議題の進め方について、議題のうち八市教委第25号から八市教委第27号まで及び報告第14号から報告第18号までを審議後、議事を一時中断し、各課の連絡事項を行う。その後、秘密会とした報告第19号の審議を行う。

〈八市教委議第25号〉八代市外国語指導助手の任用に関する規則の一部改正について

高嶋学校教育課長 新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、令和2年度に再度の任用に係る期間の上限が到来する外国語指導助手の任期等

について特例を定めるに当たり、規則を改正する。

奥村教育委員 特例の対象者は何人いるのか

高嶋学校教育課長 1人である。

北岡教育長 本人が希望した場合の話であるか。

高嶋学校教育課長 本人が6年目を希望する場合である。実際に希望している。

【議案第25号 承認】

〈八市教委議第26号〉 八代市立学校の教育職員の業務量の適切な管理等に関する規則の制定について

高嶋学校教育課長 八代市立学校の教育職員が行う業務量の適切な管理その他教育職員の健康及び福祉の確保を図るための措置を講ずるに当たり規則を制定する。

水田教育委員 先生たちの残業時間はすぐに見てわかるような状態にしてあるのか。

高嶋学校教育課長 各学校から勤務時間把握表により毎月報告を受けている。

冨田教育委員 現在の状況はどうなっているのか。休校中のしわ寄せは起きていないか。

高嶋学校教育課長 4、5月分までしか把握をしていないが、時間外はほとんどなかった。教頭2名の時間外が超えていた。

北岡教育長 方針の適用はいつからになるか。

高嶋学校教育課長 この規則が本日以後に公布された後適用されることになる。

【議案第26号 承認】

〈八市教委議第27号〉 八代市立幼稚園教材費等助成金交付要綱の制定について

高嶋学校教育課長 八代市立幼稚園を利用する子供が属する世帯のうち新型コロナウイルス感染症の影響により収入が著しく減少した世帯

等に対し教材費等の一部を助成するに当たり要綱を制定する。

松永教育委員 現在、対象となる者は何人くらいいるのか。

高嶋学校教育課長 予定では、園児数の6%を想定している。

富田教育委員 助成金は1万5,000円以内であるが、助成対象費用に足りているのか。

松島学校教育課主幹
兼教育支援係長 用品や絵本等の物品の購入の合計額は、1万円ちょっとであると聞いているため、足りている。そこへ副食費を含めると足りなくなることもあるかもしれないが、現在、非課税世帯等は副食費を免除しているため、足りると思う。

北岡教育長 対象者数については、現在の所得状況によるものであるため、数を把握することが困難であるが、想定では、園児数の6%を見込んでいる。

【議案第27号 承認】

〈報告第14号〉八代市議会令和2年6月定例会について

松岡教育部次長 6月9日、10日に行われた一般質問については、議員8人のうち3人の議員から教育部に対し質問があった。

北園武広議員からは、部活動の再開にあたっての留意事項や新型コロナウイルス感染症防止対策について、中学生のスポーツ大会等に対し今後教育委員会としてどのように取り組んでいくのかについて質問があった。

野崎伸也議員からは、小中学校等の休校が長引いたことによる児童生徒の心身影響について、休校中のオンラインによる学習課題実施について利用実績状況及びどのような課題があったのかについて質問があった。また、学校再開により児童生徒が不審者に狙われることが多発していることへの対応と感染防止対策について質問があった。さらに長期休業による授業時数、行事等、中3の受験対応について、熱中症対策と感染症対策を並行してどのように対応していくのかについて質問があった。また、新型コロナウイルス感染症対策としてのGIGAスクール構想整備事業について、ICT教育を進める上で教育の課題と育成について、八代中体連開催中止の再考について質問があった。

橋本徳一郎議員からは、今年度の学校の授業日数と臨時休業による教育課程への影響、学校行事等の実施について、少人数授業の実施、保健室体制等について、夏季休業日等の学校給食の提供、調理・配送等の安全対策、学校給食調理上の労働環境の対策について質問があった。その他答弁等については資料による。

奥村教育委員

議員の方々が学校・授業に深く具体的に關心を持っておられることにほっとした。今後ICT機器の導入に際してこれからはみんなが活用していく段階で、市全体のシステムの問題、どういう機種をどういう風に活用するか、教職員が異動した先でも活用できる整備と、毎日緊迫感のなかで、学校や学校教育課でご指導があると思う。これからの整備の拡充と先生たち一人一人の効果的な利用により子供たちの学習困難な状況を改善する底支えとなるよう八代市全体で關心を持ってもらうことが大事であり、ありがたいことであると思った。

〈報告第15号〉令和2年度6月補正予算の概要について

和久田教育部次長

6月17日に可決された主なものについて、資料により説明

●パソコン教育推進事業

GIGAスクール構想実現に必要な経費

●幼稚園施設整備事業

太田郷幼稚園の耐震改修工事に要する経費

●幼稚園非構造部材耐震化事業

松高・植柳・麦島幼稚園の非構造部材耐震改修工事に要する経費

●新型コロナウイルス感染症対策事業

- ・学校支援員等の配置に係る人件費
- ・市内の学校施設等へ配布する消毒液等の物品に係る経費
- ・スクールサポートスタッフの配置に係る人件費
- ・小、中、支援学校端末整備等に必要な経費
- ・給食費や学用品費等の援助を行うための経費

松永教育委員

GIGAスクールの予算がついたので、活用する先生の研修を早めをお願いしたい。

和久田教育部次長

年内には一人一台を配備し、教室の配線関係を年度内に整備する予定である。先生方の研修は、学校教育課の指導主事を中心に研修計画を作成しており、夏休みを中心に研修をする予定

である。

奥村教育委員

学校の環境が整い、子供たち一人一人に機材が渡ったことで、本来求めていたICT教育の望むべき方向の道が敷かれることになる。整備できれば、今の状態で家でのリモート学習でも使える。家庭がまたそういう環境でないとできないと思うが、家庭に環境整備を促すのか。

和久田教育部次長

要保護世帯については、Wi-Fi機能が使えるモバイルルーターの貸出しをする。また、コロナウイルスの第2波、第3波が来た場合は、Wi-Fi環境がない家庭については、学校に来て勉強をしてもらう。今回導入する機器には、主要教科全てのドリル学習ができるソフトが入っており、自分の能力・ペースで行うことができる。ソフトは組み込まれているため、インターネット環境がなくても自宅に持ち帰って勉強することができるし、ドリルの結果等は先生のパソコンで進捗、理解度などの解析ができるものとなっている。自宅学習をしても、週一回登校したときに先生がフォローすることができる。先日、第七中に学校訪問に行ったときに、先生たちが率先してオンライン学習用のビデオを作成されて、学校のホームページにアップして、前回のコロナの休校期間でもオンライン学習をできるようになっていた。第七中は、機器がない家庭は3家庭ほどで、かなり普及している状況であった。

奥村教育委員

ドリル学習はあくまでも通常の登校ができないときのための補填的なものであって、ICTそのものを授業にどのように活用するかが本旨である。機材を活用できる状態にしてもらい、学校は何からどう取り組んでいくか考えられていると思う。スキル研修と同時にこれを学校でどう活用していくかについて、管理職部門の先生も研修に参加していただけたらよいのではないか。格差は特性による違いなのか、放っておいたから生じたものなのか。放ったままの格差が生まれないように、ぜひ応援してもらいたい。

富田教育委員

オンライン授業を行った先生と話をしたが、タブレットを使えない子供もいるとのことだった。負の面をしっかりとっておかないといい面ばかりが見えて、子供一人一人に渡しても使えない子がいるということをしっかり分析してどういう使い方をするか考えないといけない。

奥村教育委員

本格的で効果的な活用に向け学校教育課の指導主事一人の負担にならないよう、教育事務所、教育センターの担当者があるので知恵を借りながら慎重に事を進めていってほしい。また、教職員一人一人の活用の研修もいいが、先生たちはいっぱいいっぱいでもやっている。授業の中での効果的な使い方が教員の力になっていくのでそのためのICT支援員の計画的な活用をぜひお願いしたい。

北岡教育長

国がGIGAスクール構想を前倒しに転換し、市長に説明したときに、八代市の子供たちが遅れないようにという決断をいただいたので、多額の予算が必要になるが、進めることができた。今からが大変だが遺漏のないように進めていかななくてはならない。先生たちが活用されるということも、機器が揃わないと活用技術を学ぼうと思っても難しいし、揃ってもすぐに全員が活用できるということも難しい。先生たちにもそこは認識していただいているので、進んでいけると思う。新型コロナウイルス対策で、リモート授業が話題となり一気に注目を浴びたが、本来はそのためにGIGAスクール構想があったわけではなく、これからの新しい教育として、進めなくてはならないものが加速されたというものなので、先生も大変だが、教育委員会もしっかりサポートしながらやっていかなければならない。

〈報告第16号〉第2期八代市教育振興基本計画の進行管理について

松川教育政策課長

(資料により説明) 第2期八代市教育振興基本計画の進捗状況を確認するとともに第3期計画を策定する際の基礎資料として活用することを目的として、計画の進行管理を施策単位で実施する。

質問等なし

〈報告第17号〉八代市立幼稚園規模適正化について

高嶋学校教育課長

市立幼稚園の園児数は、平成28年度からは減少が続き、令和元年度10月から実施された「幼児教育・保育の無償化」によりさらに厳しい状況となっている。来年度は、代陽幼稚園、植柳幼稚園、麦島幼稚園、千丁幼稚園の4園は八代市立幼稚園の園児募集の基本方針に基づく総園児数18人を維持するのが厳しい状況になると考えられる。公立幼稚園の規模適正化を早急に進める必要がある。

水田教育委員 昨年、幼稚園規模適正化について、園長が保護者へ説明されたとき、保護者の間で情報が拡大し、うわさが広がってしまったので、気を付けないといけないと思う。また、園児数確保が難しい園が4園あるとのことだが、この中から対象となる園を選ぶ基準などがあれば、教えてもらいたい。

高嶋学校教育課長 保護者へは、わからないということが不安をあおることがあるので、情報をきちんと出し、園長と連携して丁寧に対応していきたい。選ぶ基準については、園舎の築年数、園児数、各園の状況などを総合的に判断し、3園程度に絞っていけたらと考えている。

奥村教育委員 どの園を残すかについては、通園距離、通園場所など子供を連れてくる保護者の都合が影響してくると思う。園訪問に行き、保育活動を見たり、園長先生たちの話を聞くたびに、八代市における就学前教育の幼稚園教育の果たす役割の大切さを感じる。幼稚園教育のよさをアピールすることに園長先生たちは苦慮されている。八代市における就学前教育の柱の一つである幼稚園教育の今後を思ったときに、統合は仕方がないことだろうが、ぜひそこに、幼稚園教育の目指すもののアピールも必要だと感じた。

北岡教育長 かなり前から園児数が減少している状況である。今年度分の募集時に、3園が八代市立幼稚園の園児募集の基本方針の休園基準である18人を下回っている状況だった。方針どおりであれば、今年度から休園になっていたはずだが、このような方針があり、園児が減ると休園になるということを保護者等に周知する必要があるということで、令和2年度は、休園しないことにしたが、最終的には、18人をキープできたという状況である。就学前教育をどうやって維持していくかという問題も含んでいるため、しっかり取り組んでいきたい。

〈報告第18号〉臨時代理報告・新型コロナウイルス感染症対策に伴う令和2年度における熊本県八代市立学校等の学期及び休業日の特例に関する規則の制定について

高嶋学校教育課長 八代市教育委員会教育長に対する事務委任規則第4条の規定により5月22日付で公布した新型コロナウイルス感染症対策に伴う令和2年度における熊本県八代市立学校等の学期及び休業日の特例に関する規則について報告

(議事一時中断)

5. 連絡事項
- | | |
|------------|-----------------------------|
| 学校教育課 | 教科用図書採択協議会について |
| 教育サポートセンター | くま川教室の再開について |
| 博物館 | 臨時休館(くん蒸)について、夏季特別展覧会開催について |
| 事務局 | 7月定例会日程確認(7/30 14:00~) |

(議事再開)

〈秘密会〉

〈報告第19号〉臨時代理報告・事務局職員の懲戒処分について

〈秘密会につき、会議内容は省略〉

7. 会議録署名委員の指名
- 松永委員・水田委員

8. 閉会 (午後3時53分 閉会)

令和 年 月 日

署名委員

記録者
